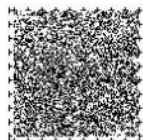


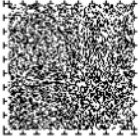
JOURNAL



Contents

- 事業紹介…………… 学生と社会人のワールドカフェ …………… 2
女性のためのパソコン講座・就職準備セミナー………… 2
- 特集…………… 久留米女性憲章制定30周年 久留米女性週間記念事業
くるめフォーラム2018 男女平等社会づくり
記念講演「世界がめざす男女平等な社会
～グローバルな視点で地域に根ざした活動を～」… 3
映画、展示・バザー、市民企画 …………… 4・5
- 男女平等政策課… 女性に対する暴力のない社会を目指して！
～パールキャンペーン～ …………… 6
- 事業紹介…………… 男性の立場から
セクシュアル・ハラスメントを考える …………… 7
- 相談室だより… テートDVとネット被害 …………… 7
- 登録団体紹介… 久留米市男女共同参画サポーターズ …………… 8
- 図書情報ステーション… 女性のエンパワーメント …………… 8





事業紹介

学生と社会人のワールドカフェ 「これからの自分をデザインする！～働くこと・生きること～」

次世代男女共同参画促進事業

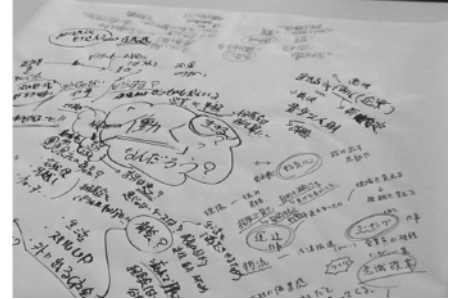
11月17日

福岡女子大学准教授の和栗百恵さんをコーディネーターに迎え、学生を対象に、固定的性別役割分担意識にとらわれない働き方や生き方について理解を深めるセミナーを開催しました。約40名が参加し、新聞記者、銀行員、会社員、経営者など16名の社会人と交流しました。

学生は、ラウンドごとに異なる社会人のテーブルを回りながら、働くこと、生きること、成長や苦労、女性の活躍推進・男女共同参画などのテーマについて、意見交換をしました。

各大学から学科・学年を超えて集まった学生は、最初は緊張気味でしたが、自身の価値観や先入観に気付いたり、新たな視点を得たりすることを楽しみながら、積極的に発言するようになりました。

学生からは「働くのは人間としての成長のプロセスだという言葉にはとても納得した」「結婚や出産、子育てなどのライフイベントをふまえ、女性が働き続けることの意義について学ぶことができた」「社会人とリラックスして話す機会がないので、貴重な経験をした。自分を見つめ直すきっかけになった」「一つのことにとどまるのではなく、幅広く脚を伸ばしてみる事が大切であると気づかされた」などの感想が寄せられ、これからの自分をデザインするヒントを数多く得たようでした。



女性のためのパソコン講座

- パソコン入門講座：平成30年9月10日より全3回
- パソコン基礎講座：平成30年9月18日より全7回
- 日商PC3級検定対策講座：平成30年10月23日より全10回



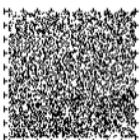
就職、転職、再就職、スキルアップを目指す女性を対象に、入門から検定対策まで、3段階のパソコン技術習得講座を実施しました。

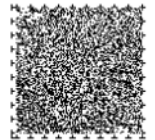
参加者からは「数年間のブランクに不安を感じていたが、多くの知識を学べて自信が持てた」「費用はテキスト代だけだったので受講できた」「託児があったので安心して講座に集中することができた」などの声が寄せられました。

就職準備セミナー「仕事や就活に役立つコミュニケーション術～自分改革の第一歩～」

平成30年9月21日

女性を対象に、働く上で役立つ法律や制度について知識を深め、コミュニケーショントレーニング、模擬面接など、スキルを学ぶセミナーを開催しました。トレーニングや模擬面接では、参加者から本番さながらの緊張感が伝わってきました。これからの就職活動に向けて、第一歩を踏み出した参加者からは「労働法など知らないことばかりだったので勉強になった」「どんな仕事でも、一つ先の夢や目標をめざすことという言葉が心に残った」などの感想が寄せられました。





久留米市では、昭和63年10月1日に市民と行政の指針である「久留米女性憲章」を制定しました。その翌年、憲章制定日からの1週間を「久留米女性週間」と定め、その記念事業として「くるめフォーラム」を毎年実施しています。

記念講演

世界がめざす 男女平等な社会
～グローバルな視点で 地域に根ざした活動を～

講師 大崎麻子さん(関西学院大学客員教授)

(このレポートは、10月7日に行われた講演の一部を要約したものです。)



●女性のエンパワーメント

世界中で男女平等、女性の活躍、女性のエンパワーメント、そしてジェンダー平等を進めていこうという動きが広がっていないような大きな潮流をなしている。

エンパワーメントとは、人生や日常生活におけるあらゆる選択肢を自分の意志で選び取って生きていくためのパワーをつけることである。貧困な国では、女兒が教育を受ける機会までも奪われる現実があり、女性のエンパワーメントは「女性の人権」という観点から重要であると言われてきた。一方で、2000年代からは、女性がエンパワーメントすると、その効果は女性にとどまらず、地域や次世代へと波及し、経済にも良い効果をもたらすことが提唱されている。

●SDGs (エスディージーズ) 持続可能な開発目標

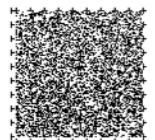
SDGsとはSustainable Development Goalsの略で、2015年の国連総会で採択された持続可能な地球環境、社会や経済を作っていくための17の目標である。今までのようなやり方では地球がもたない、持続可能ではないということを前提に、地球上の誰一人取り残さないという理念で、次の世代が持続的に人間らしい生活、社会を築いていくためにすべきことを設定している。

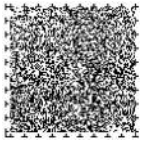
若い世代に地球、社会、特に地域社会をバトンタッチするにあたっては、SDGsの視点が必要であり、今までの価値観ややり方を変えるソーシャルトランスフォーメーション(社会変革)が求められる。

そのSDGsの17項目の5番目に「ジェンダー平等と女性・女兒のエンパワーメント」がある。男女が対等な立場で意思決定に参画し、責任を果たす社会、すなわちジェンダー平等な社会が経済の持続的な成長や社会の発展のために必要な条件であり、環境整備と意識改革を同時に行い、国・地域全てで取り組むことが重要である。



SDGs(エスディージーズ)
持続可能な開発目標





|||| 特集 |||| 久留米女性憲章制定30周年
久留米女性週間記念事業 男女平等社会づくり

くるめフォーラム2018

9月29日(土)～10月7日(日)

久留米女性憲章制定から30周年を迎える本年、久留米女性週間記念事業「くるめフォーラム2018」開催へ向けて市内29の団体、総勢44人からなる実行委員会が1月に結成され、準備がすすめられてきました。

台風25号の接近により、急遽10月6日(土)の開催が中止となりましたが、実行委員会や関係団体の皆様のご協力により、記念講演、映画上映、展示・バザー、市民団体による講演会やワークショップ等が行われ、期間は短いものの、充実した内容となりました。



台風なんかには負けないぞー!

来場者をご案内しましょう



映画

あしたは最高のはじまり (2015年、フランス)

ブレイボーイから突然シングルファーザーになる主人公と娘、それを支えるゲイの友人や、周囲の人々の姿を描いた、コメディタッチながらもハートフルな映画でした。参加者からは、「次第にマイノリティの苦しさ、厳しさが分かり、シーンとくるものがあった。」「血のつながりだけが家族ではない。多様な家族、親子の存在があるし、多様な親子・家族を支える周りの人たちの温かさにも心打たれた。」などの声が寄せられました。

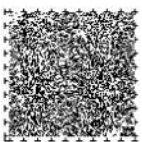


© 2016 - MARS FILMS - VENDÔME PRODUCTION - POISSON ROUGE PICTURES - TF1 FILMS PRODUCTION - KOROKORO

展示・バザー

男女平等をテーマに表現したオブジェや絵画、団体活動紹介のパネルなど、各団体の工夫を凝らした作品が展示されました。

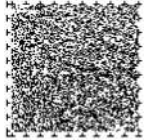
バザーでは地元の野菜を使った豚汁や焼きそば、温かいコーヒーなどのほか、手作りの作品、朝取れ野菜や企業とコラボした三井中央高等学校のパン、久留米信愛短期大学のお菓子などが並び、台風接近がなかったかのように賑わっていました。



久留米女性憲章（昭和63年10月1日久留米市告示第103号）

わたくしたちは、「男女共同参画社会 久留米」をめざし、人間としての自立と平等を基本理念として、家庭で、学校で、職場で、地域で、生涯を通じ、男女がともにのびやかに豊かに生きる新しいまちづくりを進めるために、この憲章を定めます。

- 1 男女平等をあらゆる場、あらゆる機会を進めます。
- 2 男女がともに自立し、いきいきと暮らせるまちをつくります。
- 3 男女があらゆる分野にともに参画できるまちをつくります。



市民企画

災害から見てきたもの
～一人ひとりの自立が求められる～



【城島女性ネットワーク】

女・男（みんな）で考える
地域の元気！



【北野女性ネットワーク】

男女（とも）に自分らしく生きること
～医療の現場から考える～



【田主丸町ネットワーク】

目で生きる
～聴覚障がい×LGBTQの現状～



【あいたた倶楽部】

映画「コスタリカの奇跡」



【新日本婦人の会久留米支部】

寸劇で考える男女共同参画



【久留米市男女共同参画サポーターズ】

女性に対する暴力根絶をめざし
パープルリボンツリーを作ろう



【S・ぱ～びるリボン】

市民企画では、講演や映画上映、ワークなどが行われました。平和、健康、地域など多様な分野と男女平等、ジェンダー意識を掛け合わせた各企画からは、実施団体や講師の熱い思いが感じられ、多くの方が熱心に参加されていました。

※「憲法生かして『平和と平等』『個人の尊厳』」、「安心して暮らすための充実した介護サービスとは」、「園児っ子のすこやかな発達を願って」は、残念ながら台風の影響により中止となりました。

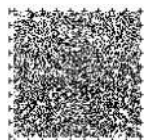
実行委員長挨拶

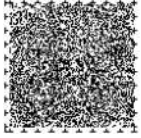


台風25号の接近により1日中止となり、残念な思いをしましたが、皆様のご尽力により、凝縮して盛り上がったフォーラムでした。

来年は30回目を迎えます。このフォーラムから、久留米市の男女平等社会づくりをもっと推進していけるよう、より一層市民の力を合わせて盛り上げていきましょう。

小坪喜代子実行委員長





女性に対する暴力のない社会を目指して！

～パープルキャンペーンを実施しました～

【パープルキャンペーンとは】

11月25日は「女性に対する暴力撤廃国際日」で、内閣府は11月12日から25日までの2週間を「女性に対する暴力をなくす運動」期間として定めております。久留米市でも「パープルキャンペーン」と題し、女性に対する暴力根絶の象徴であるパープルリボンの普及啓発とともに様々な取り組みを行いました。

パープルマルシェ開催

11月14日本庁舎において、女性被害者支援や自立支援を進める団体「ぱ～ぷる工房」と「メリコア」が、市と協働でパープルマルシェを開催しました。女性に対する暴力をなくす運動の周知と団体の活動支援を目的とし、手作りの小物や野菜等とともに、マルシェ限定で、久留米餅で作ったパープルリボンを販売しました。当日はパープルくるっばも登場し、たくさんのお客様で賑わい、この運動の大切さを伝えることができました。



パープル写真館開催

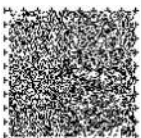
パープルマルシェと同日、女性に対する暴力防止のメッセージを、写真とともに残してもらう「パープル写真館」を行いました。多くの方が賛同され、力強いメッセージをたくさんいただきました。



市長も暴力根絶を宣言！



多くの市民に協力していただきました！



オレンジ&パープルツリー設置 パープルライトアップ実施

昨年、この運動の象徴として設置したパープルツリーを、今年は子どもに対する虐待のない社会を目指すオレンジリボンと合わせてオレンジ&パープルツリーとして、本庁舎と久留米シティプラザに設置しました。

また、久留米シティプラザをパープルライトアップし、女性に対する暴力根絶と被害者に対して「一人で悩まず、まずは相談してください」とのメッセージを発信しました。



シティプラザに飾ったオレンジ&パープルツリー

パープルツリー設置

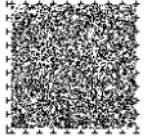
女性に対する暴力をなくす運動を、多くの方、特に若者に知ってもらうため、西鉄久留米駅や市内の大学にパープルツリーを設置しました。



西鉄久留米駅に設置したパープルツリー

問い合わせ先:男女平等政策課 TEL 0942-30-9044
FAX 0942-30-9703

「パープルキャンペーン 講演会」
男性の立場からセクシュアル・ハラスメントを考える



講師 伊藤 公雄 さん(京都産業大学客員教授)

(このレポートは、11月10日に行われた講演の内容を一部要約したものです。)



セクシュアル・ハラスメントとは、相手の望まない意に反する性的言動であり、力関係を利用した性暴力である。被害者の多くは女性であり、女性の問題と思われがちであるがむしろ男性の問題である。なぜ男性の一部は女性に対して「暴力」を振ってしまうのか。そこには男性の「男性間の競争では負けを納得できても、女性との関係性の中では負けられない」といった女性への支配の3要素（「優越志向」「所有志向」「権力志向」）があり、他方では「家庭・地域・職場で女性のサポートなしには生きていけない」という依存がある。加害男性は「女性は殴られても自分のストレスを癒してくれるべき存在」と無自覚な思い込みの中で、女性を対等な人格

をもつ存在として認識できていない。

女性の社会参画拡大の中で、置いてきぼりをくっている男性を放置すれば不安や不満を溜め込み、社会的病理現象や暴力拡大につながりかねない。男性が変わるには、無自覚を自覚するなど自身の「気づき」→「認識の深化（国際的なデータなど）」→（そこからさらなる）「気づき」のサイクルの中で自己変革の促しが重要であり、そのためには政策的に進めていく必要がある。

相談室だより

デートDVとネット被害

●デートDVの種類、特徴

デートDVとは、恋人の間（別れた恋人も含む）で起こる、デート中に限定されない、恋愛関係全体における暴力のことで、ふたりの間には、支配/被支配関係があります。デートDVは身体的・精神的・社会的・経済的暴力のほか、性的要素が多く含まれ、メディアの情報から「嫉妬と束縛は愛情」「好きな相手から要求されたらNoと言ってはダメ」「性行為は愛情表現」等と思いつき、同意のない性暴力に巻き込まれることも少なくありません。また、携帯電話を勝手にチェックしたり、SNS（ソーシャル・ネットワークワーキング・サービス）上に本人のふりをして書き込む、ネット上で相手を誹謗中傷する、画像をばらまく等のサイバー（デジタル）暴力の被害もデートDVでは多くみられ、深刻な実態もあります。

●SNSに潜む畏

デートDVのみならず、SNSの使用頻度の高い若者が、巧妙な手口で騙されて自撮りした画像が悪用される被害も増えており、警察庁によると、29年度の

自撮り被害にあった児童の50%が中学生です。

●暴力の背景

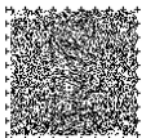
デートDVの背景には、暴力を容認する社会構造や、「リードするのが男らしい」「相手につくすのが女らしい」等のジェンダー意識、「交際したら秘密や隠し事はダメ」「二人は一心同体」等の偏った恋愛観があります。

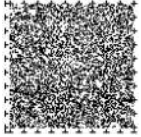
●別れられない心理

同一人物から愛情と暴力という真逆な行為を受けると、被害当事者は混乱させられます。恐怖とともに、次第に「暴力を振られるのは愛されているから」など、暴力と愛情を混同して相手と離れられない心理状態（トラウマティックボンディング）に陥る場合が少なくありません。「別れたらいいのに」と言われることもありますが、別れることは容易ではないのです。

●久留米市の取り組み

久留米市では、安全安心なまちづくりを進めるセーフコミュニティの取り組みとして、民間支援団体と協働して、生徒や学生を対象に「デートDV防止講座」を実施しています。今後も、「暴力を容認しない男女平等の意識づくり」のために啓発に取り組みしていきます。





登録団体紹介

久留米市男女共同参画サポーターズ

久留米市男女共同参画サポーターズは、男女平等推進センター主催の「男女共同参画サポーター養成講座」の受講生が立ち上げたグループです。同講座で学んだことを生かし、地域における男女共同参画社会実現のための啓発を目的に、市民サポーターとして校区コミュニティ組織や委嘱学級などの派遣要請を受けて講座を行っています。



市民自らがサポーターとして地域啓発活動中！



市民の目線で、地域の方々と一緒に学ぶことを心掛け、男女平等や男女共同参画に関する身近な暮らしの出来事を、寸劇やクイズ、ワークショップなどを通して、わかりやすくお伝えしています。

メンバーは、よりよい啓発活動ができるよう、日頃から講座の内容を話し合ったり、劇の練習を積み重ねたりしています。

今年度は15回を目標に地域での啓発講座を行う予定です。今後も積極的に、地域での男女共同参画推進の啓発活動に取り組んでいきます。

女性のエンパワーメント

図書情報ステーション

「くるめフォーラム2018」記念講演の講師、大崎麻子さんが話された「女性のエンパワーメント」をより深く理解するための図書を紹介します。



エンパワーメント

働くミレニアル女子が身につけたい力

大崎麻子 / 著 経済界 2017年

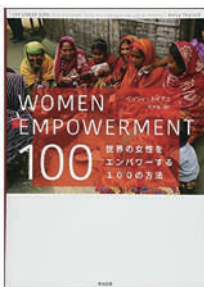
女性のエンパワーメントのプロが、仕事に、育児に、偏らない生き方を提案します。自分らしく働きながら「WORK=LIFE」を叶え、「エンパワーメント」が女性の幸せな人生の基盤になることを伝えます。

わたしは13歳、学校に行けずに花嫁になる。

未来をうばわれる2億人の女の子たち

プラン・ジャパン 久保田恭代+寺田聡子+奈良崎文乃 / 著
合同出版 2014年

途上国では女の子というだけで家事使用人として労働を強いられ教育を受けられないなどの困難な状況があります。現状をレポートし、未来を変えるためには、私たちがアクションを起こすことだと呼びかけています。



WOMEN EMPOWERMENT 100

世界の女性をエンパワーする100の方法

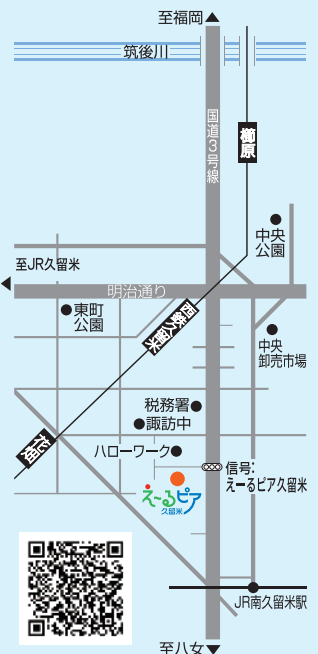
ベツィ・トイチェ / 著 英治出版 2016年

途上国の貧しい地域で暮らす女性たちのエンパワーメントに役立つツールが紹介されています。貧困解決のための女性支援は「女性の経済的エンパワーメント」が最も重要です。国連の持続的な開発目標 (SDGs) にも「女性と女兒のエンパワーメント」が入りました。

●編集・発行●
平成30年12月

久留米市男女平等推進センター

〒830-0037
久留米市諏訪野町1830-6
えーるピア久留米内
TEL. 0942-30-7800
FAX. 0942-30-7811
URL. <http://www.city.kurume.fukuoka.jp>
E-mail. danjo-c@city.kurume.fukuoka.jp



- 徒歩 / 西鉄久留米駅から約10分 (約700m)
- バス / 西鉄久留米駅から約5分
JR久留米駅から約20分
「税務署前」下車、徒歩5分
- 駐車場(有料)はございますが、おいでの際はなるべく公共交通機関をご利用ください。

